

・決定版! 最高の整理術 ・ウーマン・オブ・ザ・イヤ 中橋恵子 p132

日経

www.nikkeiwoman.net

仕事を楽しむ 暮らしを楽しむ

2009年1月

January 2009

日経ウーマン  
特別  
定価 600YEN

お伊勢参り&  
全国の御利益神社を紹介!  
スピリチュアル☆  
初詣ガイド

Anniversary  
10th

ウーマン・  
オブ・ザ・イヤ

今年最も輝いた  
32人の女性が一堂に! 2009

大賞は話題の商品を手がけた  
最強のヒットメーカー  
IT、ドラマ、建設、環境、宇宙…  
各分野のリーダーたち

決定版!

住まいの収納から、お金、仕事、人間関係まで

# 最高の整理術

洋服、バッグ、化粧品、思い出の品…「捨て時」の見極め方&整理収納法  
クローゼットからキッチン、本棚まで。狭い部屋でも快適に暮らせる「整理のコツ」  
ポイントカード、レシート…お財布の中身、スリム化計画  
効率アップのお仕事段取り術/心スッキリ! 職場の人間関係の悩みを解決

今こそ始めどき! 金融不安に負けないマネー術が満載

資産を守る! 「コツコツ」投資

リーダー部門5位

# 中橋恵美子 さん(40歳)

NPO法人わははネット 理事長

## 地域の子育てネットワークを組織、タクシー会社と組んで子育てタクシーを全国に広める



新しい子育て支援の形と、香川発の新サービス「子育てタクシー」が注目を集めている。子どもとの接し方やベビーカーのたたみ方といった研修を受けた認定ドライバーが、子連れ客だけでなく、保育園へのお迎え代行などのサービスも担う。

事業を発案し、全国子育てタクシー協会事務局長を務めるのはNPO法人わははネットの理事長、中橋恵美子さんだ。同協会には北海道から沖縄まで17都道府県、54のタクシー会社が加盟。中橋さんが発信し作り上げたビジネスモデルは、行政に頼らない育児支援を確立させたこと、高く評価されている。

中橋さんは、慣れない土地で孤独だった育児経験から98年に「わはは(輪母)net」を立ち上げ、地域密着型情報誌「おやこDEわはは」を創刊。03年には、

同世代の子を持つ母同士が交流できる「わははひろば」をオープンさせた。

育児サービスは受益者の親からは料金を取りにくく、運営が難しい分野。しかし、企業と手を組めば解決できると考え、中橋さんは立ち上げ当時から連携に動いた。とはいえ当初は、営業先で「ママさんの趣味の集まりでしょ?」と冷たく断られたことも。「母親は24時間365日責任をもって子育てしているのに信頼してもらえない。悔しくて、泣いたこともありました」

しかし、母親たちのニーズをくみ取り、根気強く営業し続けたこと、発刊した情報誌が好評を得たことで、理解を示す地元企業の協力を次々獲得。現在、情報誌は約50社の広告に支えられ、発行部数2万5000部のフリーペーパーに成長した。

### 母親のニーズをくみ企業にもメリットを提示

子育てタクシーもひろばに集まった母親の声がきっかけだ。「破水してタクシーに乗ったら冷たくされた」「子連れだとタクシー運転手が不機嫌」という声を聞いた中橋さんは「介護タクシー同様子育てタクシーもできるはず」と行動。子育て中の母200人のアンケートを手に、香川県内のタクシー会社を1社ずつ回った。具体的な利点がないければ、企業は動かない。タクシー会社には「家族連れに優しくすれば企業イメージが上がるし、利用を躊躇してきた子連れの新規顧客も開拓できる」とメリットを提示して説得。実際、子育てタクシー導入で売り上げが1割上がった会社もあり、母親の感謝の声に士気が高まった

④わははひろばは4カ所、うち2カ所が企業からの資金で運営中 ⑤子育てタクシーは子ども一人での利用もOK



### 孤独だった育児生活が原動力になった

68年香川県生まれ。88年四国学院短期大学英語科を卒業後に大成建設入社。93年同社を退社し、柔道家の夫と結婚。夫の仕事の関係で、茨城県つくば市へ引っ越し地域の子育て情報を得る大切さを感じた。香川県に戻り、98年現職。06年より全国子育てタクシー協会事務局長を兼任する

### 受賞理由

- ニーズをくみ取りサービスを作り出すダイナミックな発想
- 様々な業種の企業を巻き込み、ビジネスモデルを構築する能力

という運転手も増えた。07年には、献立配信携帯メールマガ「おうちデリ」も開始。メルマガ登録時に居住地区や子ども月の年齢を入力してもらうことで、よりターゲットに近い層へ広告を配信できると企業からも好印象を得た。この例は、コミュニティビジネスの成功モデルとして経済産業省の08年度支援事業にも採択され、横浜市や京都府の団体に子育て支援ビジネスのノウハウを伝授することになった。「子育て世代が本当に求めるサービスのビジネスモデルをどんどん確立したい」と中橋さん。優れた企画力と、それを実現するパワフルな行動力に、期待が高まっている。

- 20代にしてよかったこと / とにかくいろいろな所へ出向き、よく遊んで、多くの人と知り合ったこと
- 30代にしてよかったこと / 育児を通して得た経験を元にわははネットを立ち上げたこと
- 仕事に役立った・人生に効いた本 / 「Chance CHALLENGE CHAnge〜だって自分で変わらなきゃ。〜」(濱砂圭子著)「わははネットを始めるときに読んだ一冊。自分の歩もうとしている道が間違っていないと確信させてくれた本です」